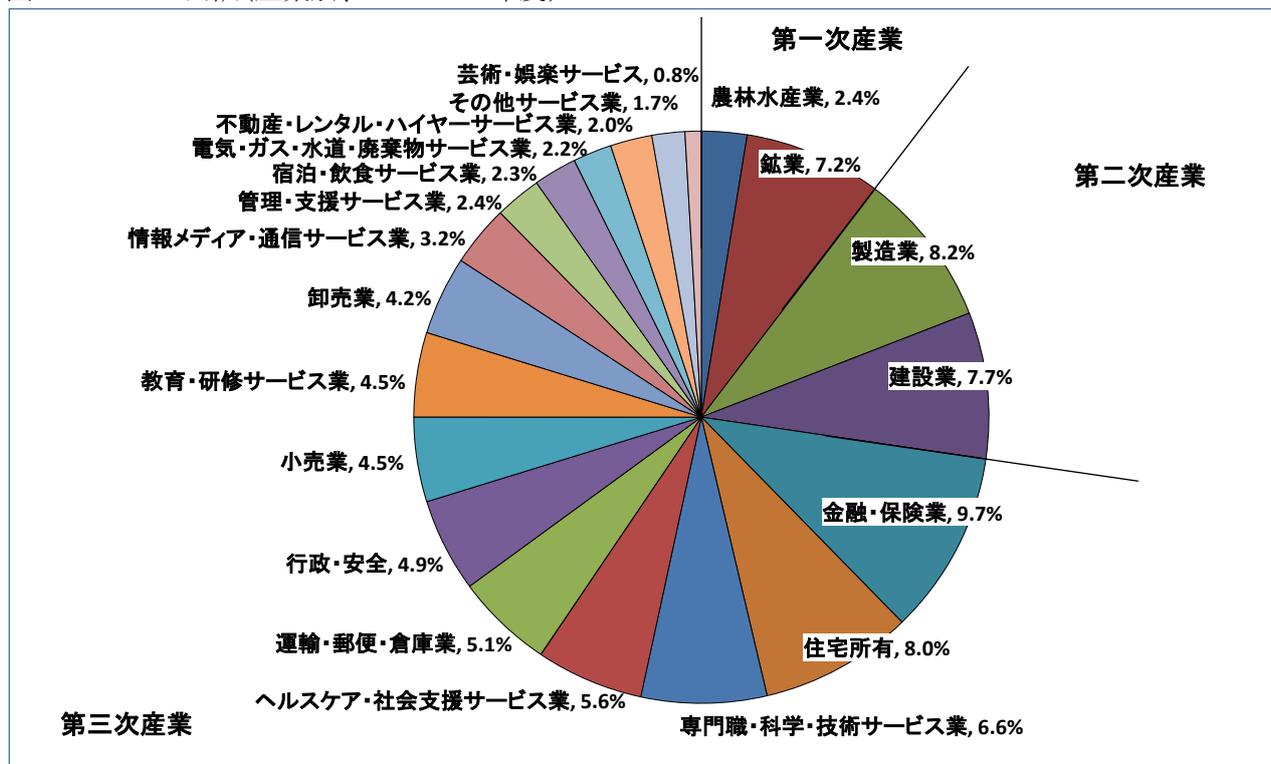


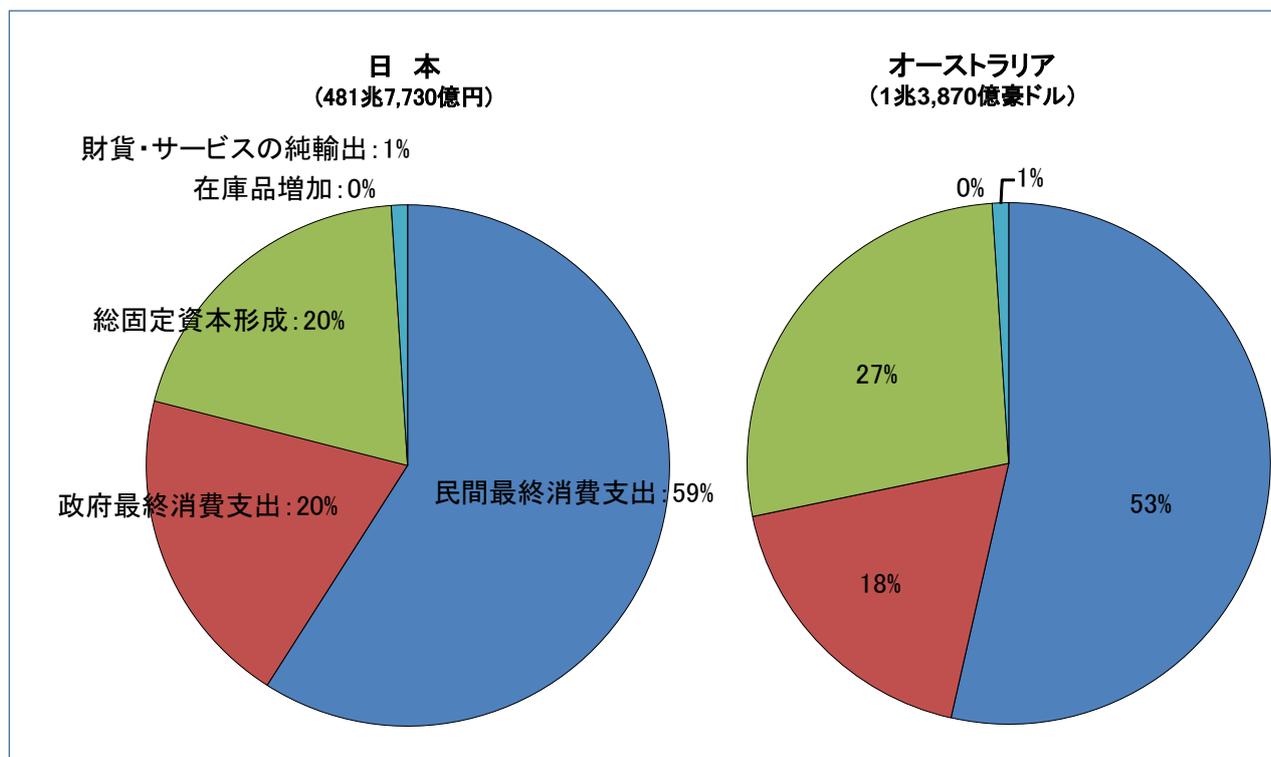
GDP は、第三次産業の寄与率が高く、全体としても金融・保険サービスが 9.7%と最も高くなっている。弱いとされている製造業については、金融・保健サービスに次いで 8.2%となっている。

図 15 GDP の内訳(産業別、2013-2014 年度)



出典 オーストラリア統計局より NRI 作成

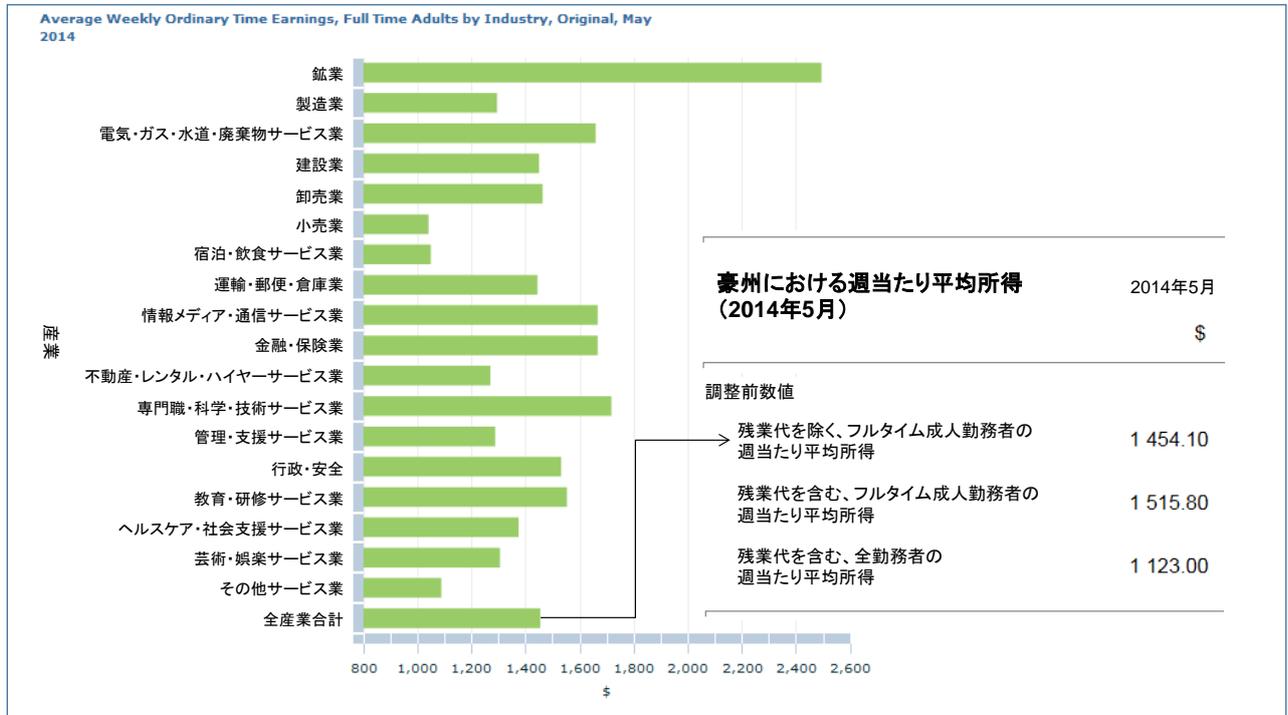
図 16 GDP の内訳(名目、支出項目別)



出典 世界の統計 2014/総務省統計局

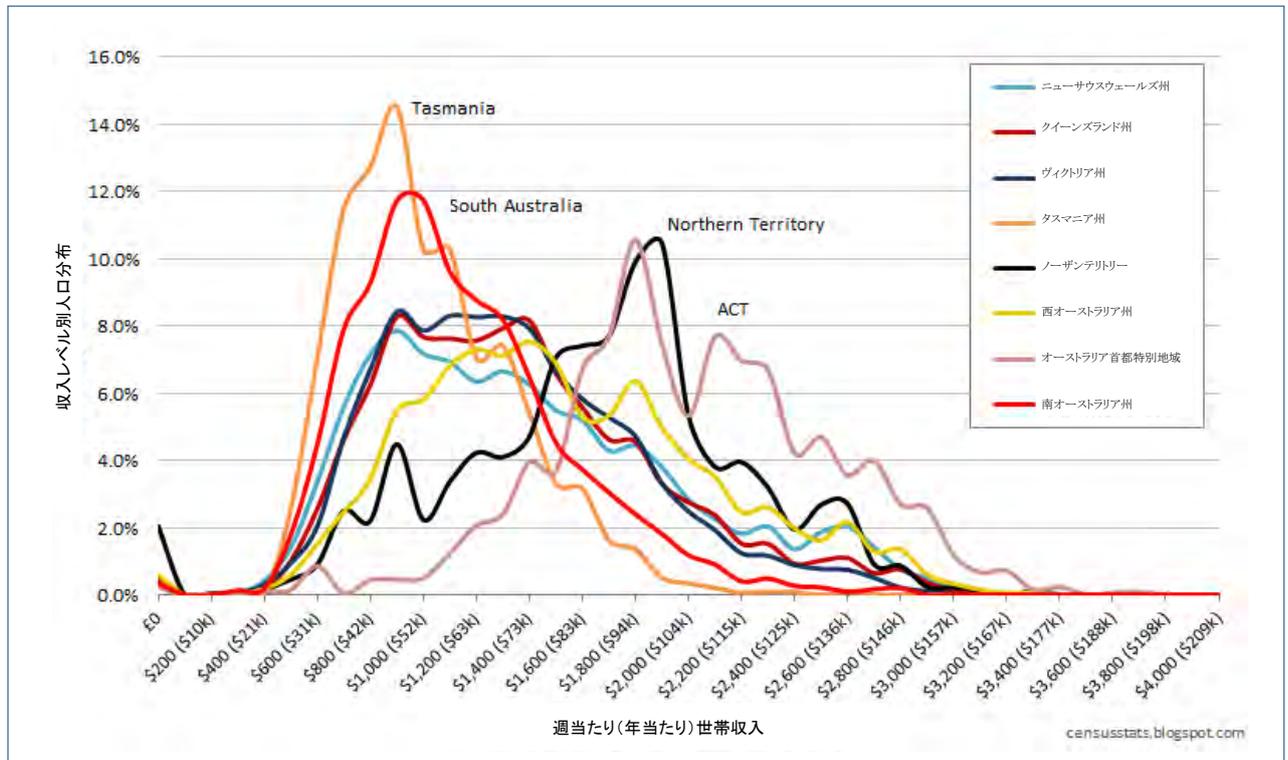
2014年5月の全産業における週平均賃金などは次の通り。なお、我が国の事業所規模5人以上、平成24年12月の製造業の現金給与総額680,732円(6,740豪ドル)/月(賞与等を除くと300,935円(2,980豪ドル)/月となっている。

図 17 残業代を除く、フルタイム成人勤務者の産業別週当たり平均所得(2014年5月の調整前数値)



出典 オーストラリア統計局

図 18 州毎の家庭収入(週給額)



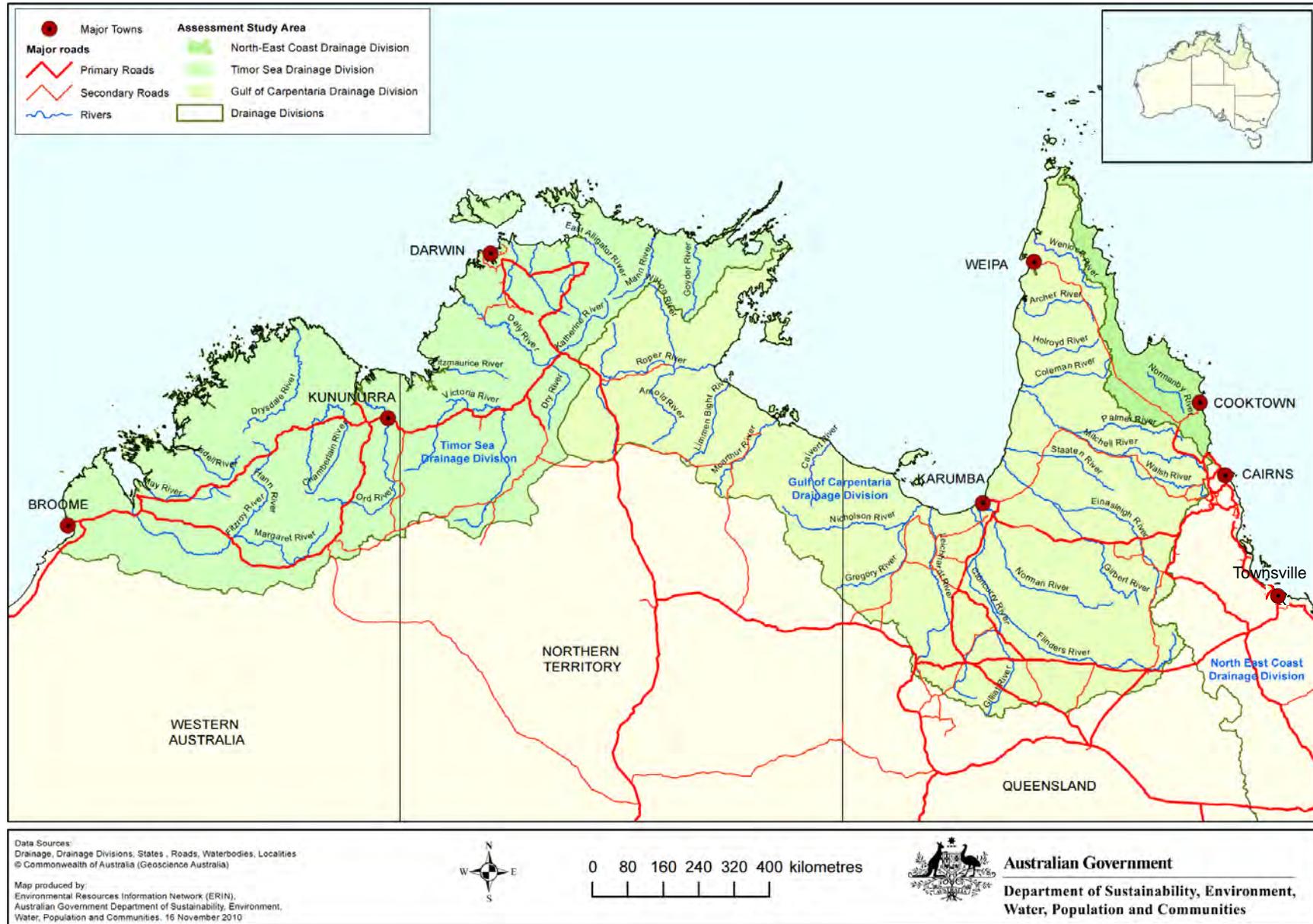
出典 オーストラリア統計局

図 19 家庭の最終消費支出

	家庭の最終消費支出(2005年のUS\$ベース)								人口(千人)
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2012
スイス	30,981	31,273	31,683	31,658	31,818	32,012	31,993	32,414	7,912
ノルウェー	28,021	29,178	30,430	30,604	30,273	30,993	31,379	31,868	5,019
米国	29,746	30,347	30,735	30,342	29,620	29,946	30,468	30,903	309,326
ルクセンブルグ	28,735	29,184	29,688	28,944	28,021	28,218	27,969	27,928	531
アイスランド	32,625	33,014	34,023	30,821	26,114	26,185	26,793	27,287	319
英国	24,849	25,100	25,579	25,135	24,056	24,113	23,829	24,002	61,344
デンマーク	22,927	23,664	24,272	24,058	23,078	23,279	23,013	22,902	5,592
日本	20,673	20,904	21,094	20,910	20,794	21,387	21,383	21,858	127,515
カナダ	19,488	20,117	20,769	21,146	20,990	21,452	21,716	21,852	34,880
豪州	19,665	19,988	20,812	21,364	20,940	21,089	21,561	21,737	22,724
ドイツ	19,709	20,026	20,014	20,206	20,297	20,540	21,007	21,527	81,932
オーストリア	20,390	20,659	20,761	20,813	20,936	21,286	21,420	21,475	8,426
スウェーデン	19,800	20,222	20,809	20,651	20,432	21,062	21,247	21,424	9,519
アイルランド	22,121	22,961	23,799	23,282	21,823	21,767	21,367	21,238	4,585
フィンランド	19,224	19,971	20,574	20,871	20,184	20,732	21,144	21,112	5,413

出典 OECD

図 20 北部豪州の幹線道路と河川



## 2.2 北部豪州の特徴

北部豪州 (Northern Australia) はオーストラリア大陸の 40% を占めており、最大で 1,700 万ヘクタールの耕地、豪州の全降水量の 60% がこの地域に含まれる。

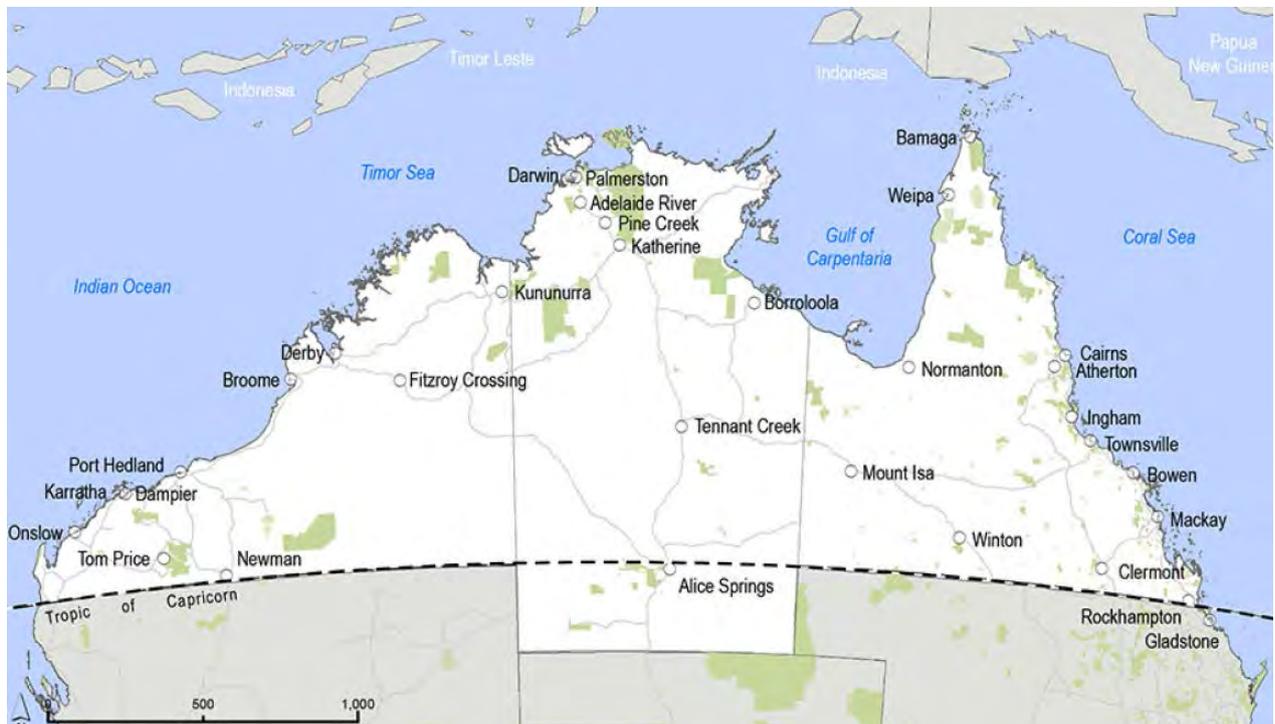
また、鉄鉱石、銅、ウラン、卑金属、ボーキサイト、ダイヤモンドの世界有数の鉱床がある。

豪州の海上輸出の 55% は北部豪州の港から出航しており、鉄鉱石、銅、鉛、亜鉛、石炭、牛、砂糖、アルミニウムといった商品が輸出されている。

豪州のガス埋蔵量の 90% も同地域に含まれる。北部豪州における銘板容量で合計 8,600 万トン/年に相当する 10 件の液化天然ガス (LNG) プロジェクトが 2020 年までに完了する予定だが、これにより豪州は世界最大の LNG 輸出国になると考えられている。

内陸部のほとんどでまだ鉱物やエネルギーの探査が行われておらず、ノース・ウエスト・シェルフ (North West Shelf)、カーボン盆地 (Carnarvon Basin)、ブラウズ盆地 (Browse Basin) では大規模なオフショアガスの発見が相次いでいる。

図 21 北部豪州の対象領域



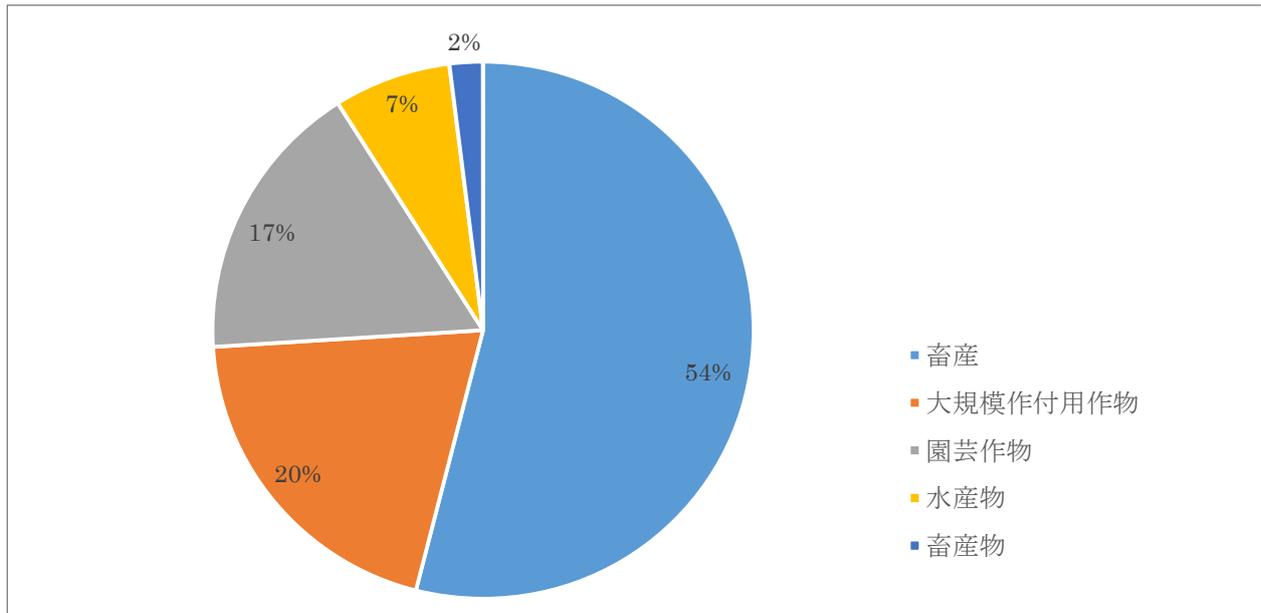
出典 オーストラリア連邦政府投資局

北部豪州における農業生産額は 2005-06 年から 2010-11 年の 5 年間で 18.3% 増加しているが、ここ数年の成長の寄与は牧畜、熱帯園芸、特殊作物、家畜飼料の生産額の伸びとなる。

この成長パターンが続くと、北部豪州の 2015-16 年の農業生産額は 60 億ドル～65 億ドルになると推定されている。

チア、キノア、大豆、ソルガム、綿、米といった新作物における品種革新は、北部豪州の農業の多様化に貢献している。

図 22 北部豪州における農業生産(2010-2011 年度)

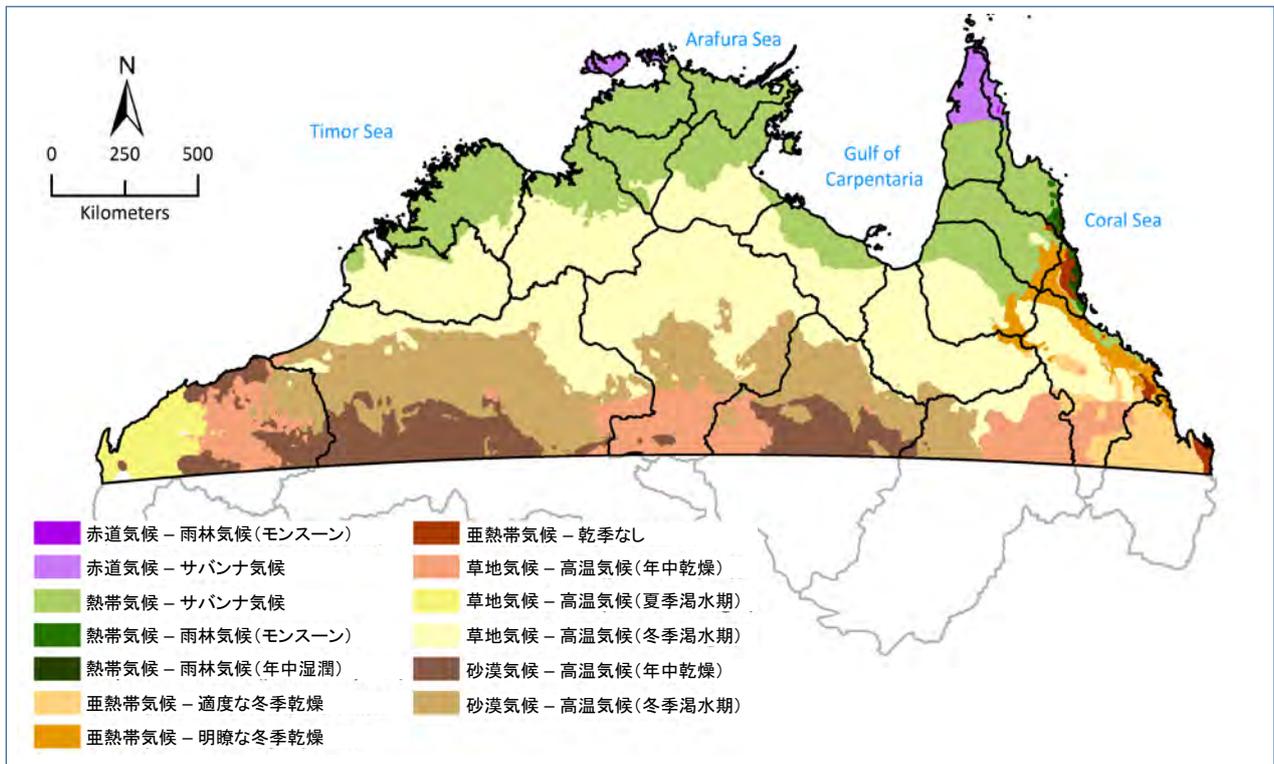


出典 オーストラリア統計局

北部豪州の北側の地域では、1年を通して平均純余剰降水量(net rainfall surplus)が多く、赤道気候、熱帯気候、亜熱帯気候といったサブ気候区に表れている。

北部豪州の南側の地域では、純余剰降水量が少ない分、地下水資源への依存度が高い。同地域には草地気候や砂漠気候といったサブ気候区が含まれる。

図 23 北部豪州の気候区およびサブ気候区(北部豪州のケッペンの気候区分)

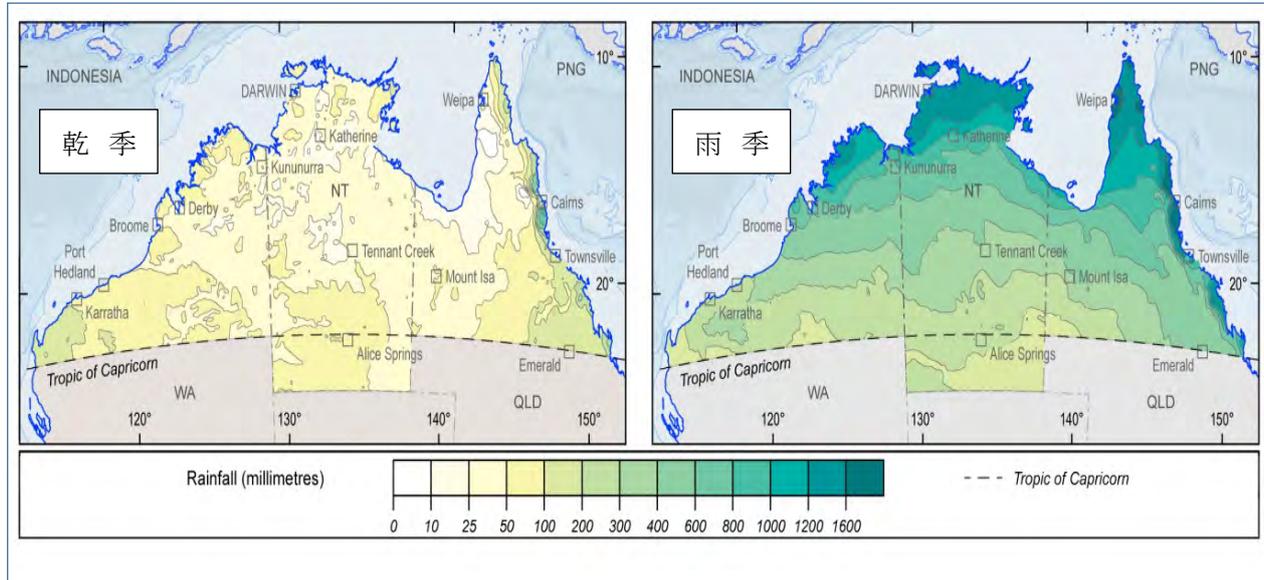


出典 Petheram et al (2013) Northern Rivers and Dams

北部豪州の農業開発にとって最大の制約は水であり、それは持続可能な農業生産にとっても根本的な要因となっている。

北部豪州の降水量は明確に乾季と雨季に区分されるが、年によって大きなばらつきも見られる。

図 24 乾季と雨季の降雨量比較

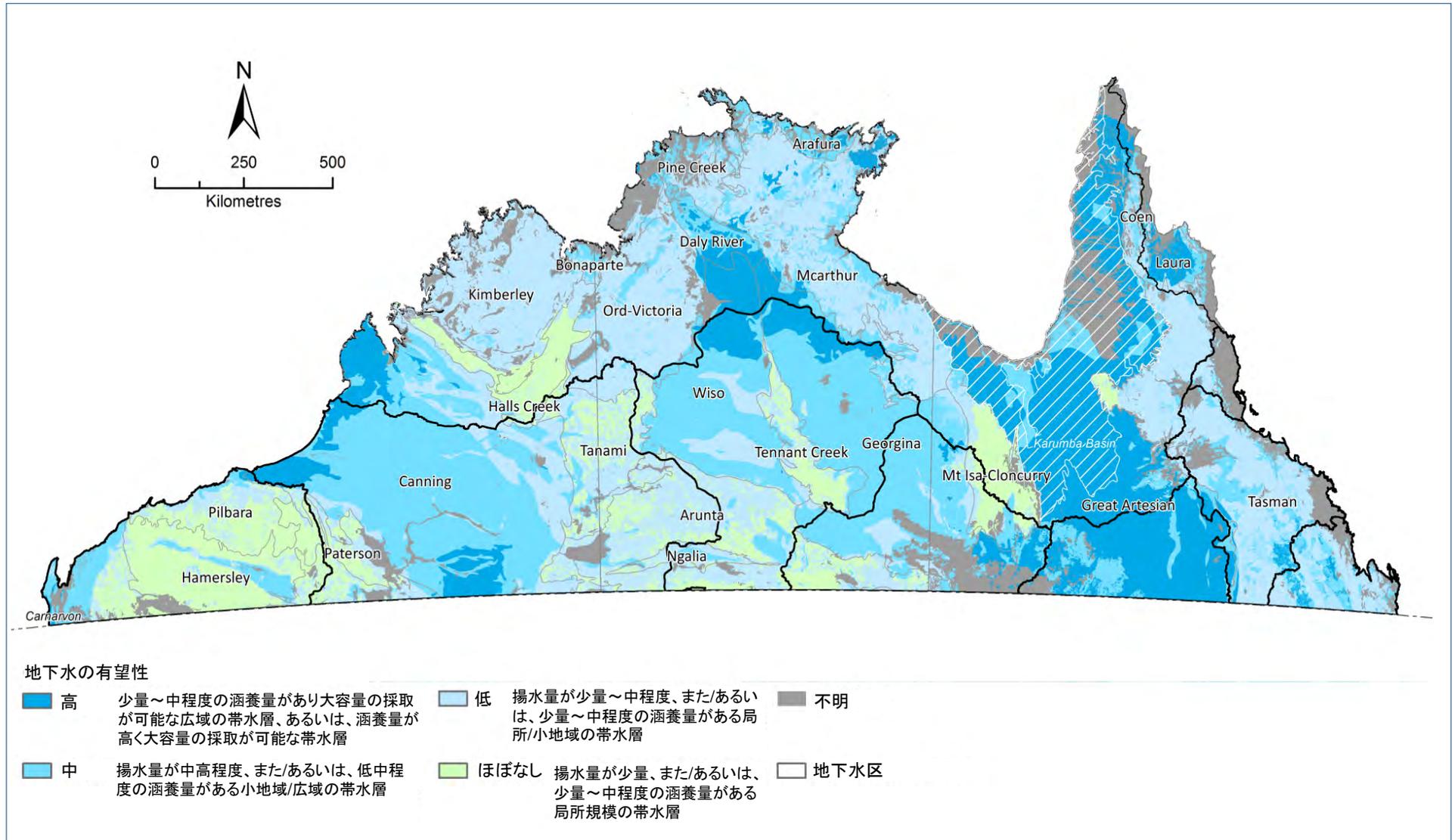


出典 Commonwealth of Australia (Geoscience Australia) 2014. Data sourced from Bureau of Meteorology based on a standard 30-year climatology (1961-1990)

次の図では、地下水の有望性が青色で示されている。

斜線部分はカルンバ盆地 (Karumba basin) を表している。カルンバ盆地の帯水層は比較的浅いため、同地域において地下水資源として使用される可能性が高い。カルンバ盆地の帯水層の有望性はこの図では示されていない。黒色の線は報告地域を表している。この図は、主要な地下水区が表流水の集水区域とは一致していないことを示している。局所規模の地下水系についてはこの図では示されていない。

図 25 北部豪州における地下水資源



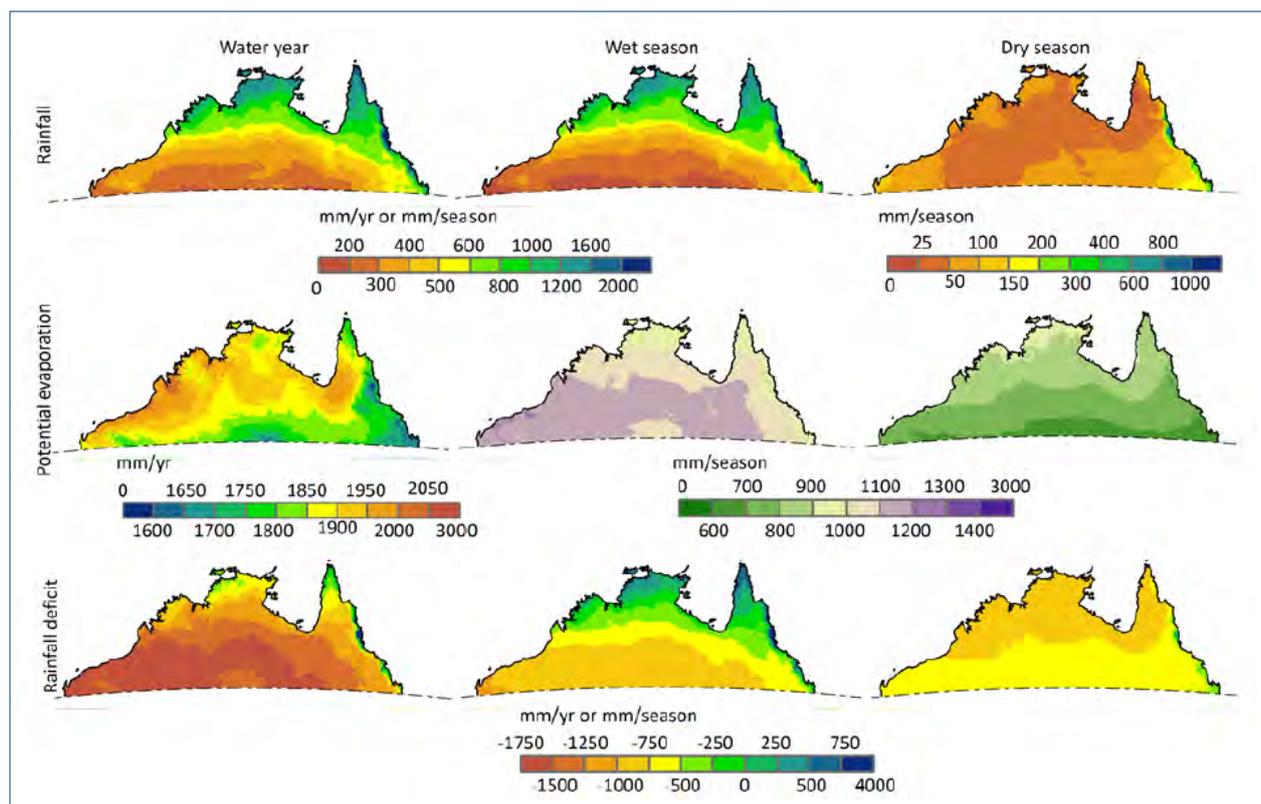
出典 Reproduced from Turnadge et al. (2013)

次の図は、年間平均降水不足量(年間平均蒸発量と年間平均降水量の差)、あるいは地表水からの年間平均純蒸発量を示している。

これらの図では、水へのアクセス・利用を管理するために貯水計画・運用が非常に重要である理由が説明されている。流域内利用 (instream) と流域外利用 (off stream)、いずれの設備投資でも良いが、どちらにしても水の蒸発損失を最小限に抑えるように設計する必要がある。

政府による北部豪州の水の可能性調査に対する投資が次の重要なステップであると言える。

図 26 降雨量と蒸発散量

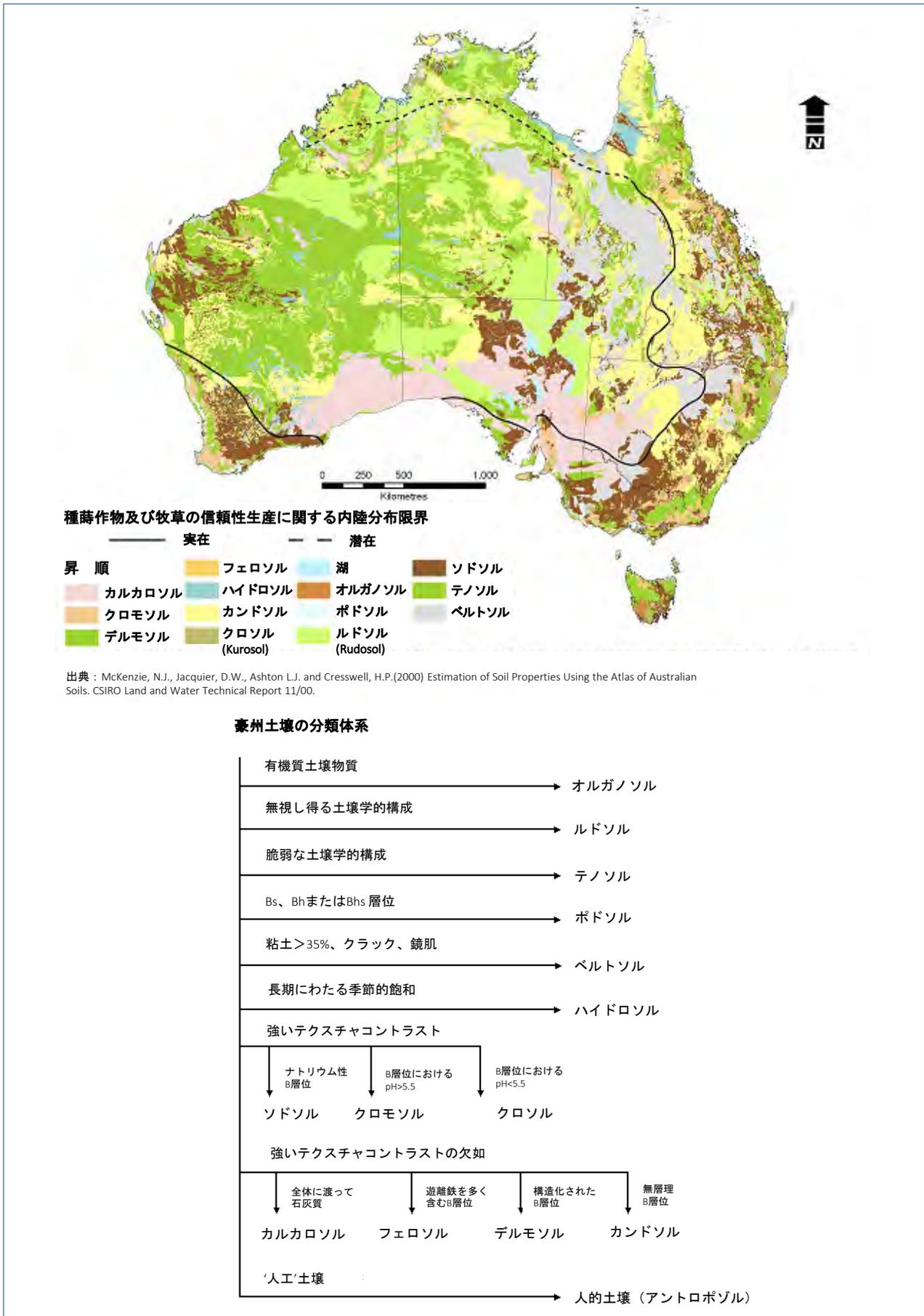


出典 オーストラリア気象庁

CSIRO の推定によると、北部豪州には最低でも 1,600 万ヘクタールの、適度に一年生作物の灌漑農業に適した土壌が存在しており、その面積は 5%超に相当する。

基本的に北部オーストラリアの土壌は、「栄養分を含まない」「降雨(洪水)及び風による土地浸食の影響を受けやすい」「酸性」「砂利混じり」「土壌層が薄い」といった欠点を有する一方で、「開発の影響を受けていない」ということも指摘されている。

図 27 北部豪州の土壌

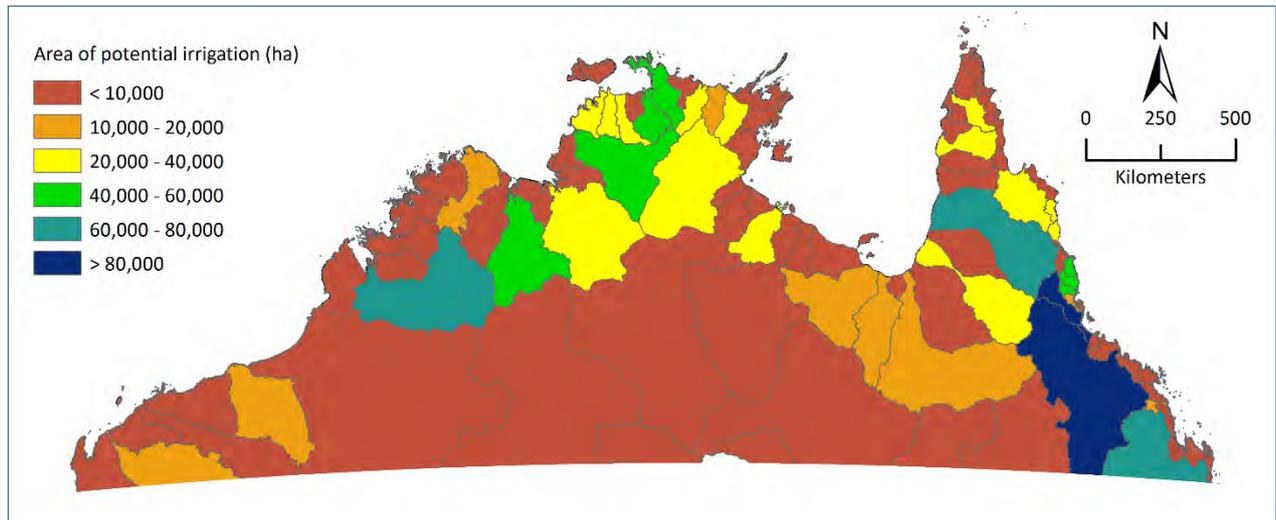


出典 The Australian Soil Classification

次の図は、北部豪州における、潜在的な貯水能力と、作付けや園芸に適した土壌を有する連続した大面積（1 万ヘクタール超）の土地の両方を備えた集水域を示している。土壌および表流水の貯水の重なりについての亜大陸レベルでの評価、および、それら 2 つの要素のうちより大きな制限要因となっている要素に基づき、Australian Water Resource Council によって定められた北部豪州の流水地域ごとの灌漑可能な土地の推定面積を示している。

これによると、北部豪州における灌漑農業に適した 140 万ヘクタールとなる。

図 28 北部豪州における灌漑農業の可能性



出典 CSIRO

### 2.3 北部豪州の借地権

北部豪州にはさまざまな土地保有権 (land tenure) があり、土地利用に係る条件および権利保障のレベルはそれぞれ異なっている。

現在実施されている新たな施策には、パストラル・リース (牧場用地のリース、pastoral lease) の多様化が含まれている。

パストラル・リースとは、豪州およびニュージーランドで使用されている協定で、通常、放牧地における放牧を目的として政府が王領地 (Crown land) を貸し出すものである。